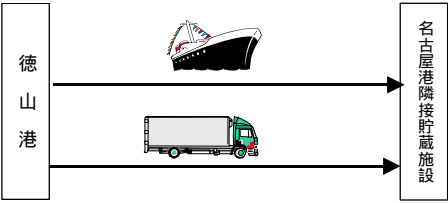

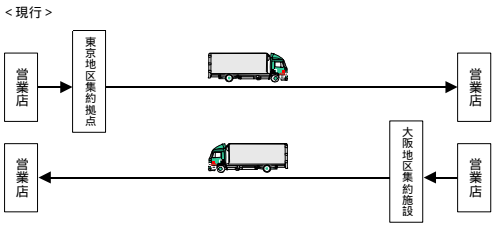
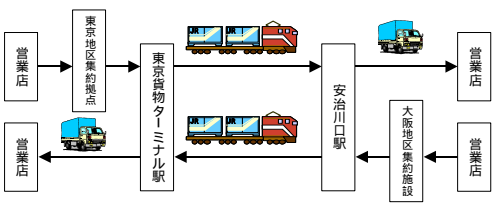


実証実験概要

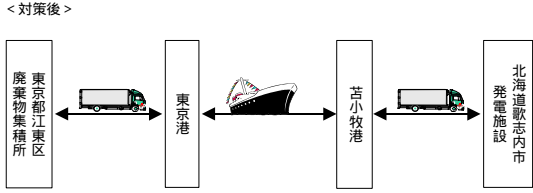
通し番号 1

実験名称	エコシップを活用したモーダルシフト実証実験
申請者	荷主：株式会社トクヤマ 物流事業者：近畿輸送倉庫株式会社 株式会社愛徳
実験概要	<p>対策の概要：既存船舶のエコシップ化ならびにトラック輸送の海運へのモーダルシフト</p> <p>&lt; 現行 &gt;</p>  <p>&lt; 対策後 &gt;</p> 

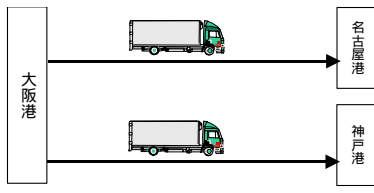
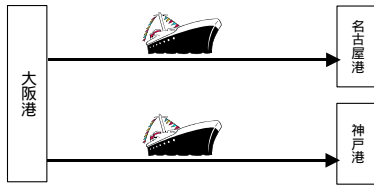
通し番号 3

実験名称	電車型特急コンテナ列車による東京・大阪間鉄道活用実証実験
申請者	荷主：佐川急便株式会社 物流事業者：日本貨物鉄道株式会社 東日本運輸興業株式会社
実験概要	<p>対策の概要：高速の電車型特急コンテナ列車「スーパーレールカーゴ」を開発・導入し、東京～大阪間の特積貨物を鉄道にモーダルシフト</p> <p>&lt; 現行 &gt;</p>  <p>&lt; 対策後 &gt;</p> 

通し番号 2

実験名称	シュレッダーダスト輸送 海運活用実証実験
申請者	荷主：北日本興産(株) 物流事業者：商船三井フェリー(株)、日東陸運(株)、北一トラック(株)
実験概要	<p>対策の概要：東京～北海道間の“シュレッダーダスト”(廃家電・自動車を粉砕した産業廃棄物)を長距離フェリーを利用し海上輸送(東京～苫小牧)</p> <p>&lt; 対策後 &gt;</p>  <p>( 新規貨物 )</p>

通し番号 4

実験名称	大阪 - 名古屋・神戸間海上コンテナ輸送実証実験
申請者	荷主：株式会社 MOL JAPAN 物流事業者：井本商運株式会社
実験概要	<p>対策の概要：大阪～名古屋・神戸への空コンテナのトラック輸送を海上輸送(内航船利用)へ転換</p> <p>&lt; 現行 &gt;</p>  <p>&lt; 対策後 &gt;</p> 

通し番号 5

実験名称	31ft コンテナによる特積貨物拠点間輸送モーダルシフト
申請者	荷主：北海道西濃運輸(株) 物流事業者：日本貨物鉄道(株)北海道支社
実験概要	<p>対策の概要：小樽～船橋間のトラック輸送（苫小牧-八戸間のみフェリー利用）を鉄道輸送に転換（札幌貨物（タ）駅～隅田川駅）</p> <p>&lt; 現行 &gt;</p> <p>&lt; 対策後 &gt;</p>

通し番号 7

実験名称	株式会社神戸製鋼所加古川製鉄所から中部地区向け鉄板（厚板）輸送の船舶活用実証実験
申請者	荷主：株式会社神戸製鋼所 物流事業者：神鋼物流株式会社 伊勢湾海運株式会社
実験概要	<p>対策の概要：関西～中部間のトレーラ輸送を海上輸送へ転換。端末部分は専用トレーを導入</p> <p>&lt; 現行 &gt;</p> <p>&lt; 対策後 &gt;</p>

通し番号 6

実験名称	九州 / 関東間モーダルシフト実証実験
申請者	荷主：大日運輸株式会社 物流事業者：オーシャン東九フェリー株式会社、日本興運株式会社
実験概要	<p>対策の概要：関東各地～九州各地のトラック輸送を海上輸送（フェリー）へモーダルシフト</p> <p>&lt; 現行 &gt;</p> <p>&lt; 対策後 &gt;</p>

通し番号 8

実験名称	ヤマト運輸宅急便・関西北海道間フェリー活用実証実験
申請者	荷主：ヤマト運輸株式会社、マリネックス株式会社 物流事業者：マリネックストラנסポートサービス株式会社、ノーザントランスポートサービス株式会社、新日本海フェリー株式会社
実験概要	<p>対策の概要：大阪～千歳間のトラック輸送（青函フェリー利用）を敦賀～苫小牧間のフェリーを利用し海上輸送へ転換。また、10tトラックから20tトレーへ車両を大型化</p> <p>&lt; 現行 &gt;</p> <p>&lt; 対策後 &gt;</p>